



安全でおいしい水 いつまでも

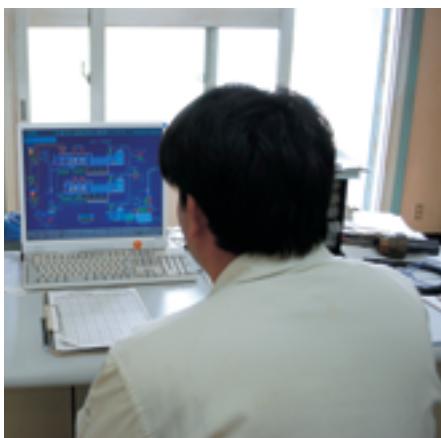
—6月1日～7日は「水道週間」です—



蛇口をひねると当たり前のように出てくる水。水道は、私たちの快適で豊かな暮らしを守るライフライン（生命線）として、とても大切な働きをしています。

しかしあまりにも身近すぎて、水道について考えることはあまりないのではないかでしょうか？

この機会に考えてみませんか？水道のこと。



蛇口をひねればいつでも水が出ます。しかし、水源である川や地下水などの水はそのままでは飲めません。これらの水は、安心して飲めるようにして、皆さんのお家などへ送り届けられています。

市上下水道課では、皆さんに安全でおいしい水を届けるために、毎日、施設の点検・整備をしたり、定期的に水源となる河川のパトロールや水質検査をしたりしています。

また、監視システムにより24時間体制で浄水場や配水池などの水質や水量を監視し、皆さんのがいつでも快適に水道水を利用できるよう努めています。

※表流水：河川や水路の表面を流れる水。

取水された水は、浄水施設で水の汚れを取り、次亜塩素酸ナトリウムで消毒して安全でおいしい水になります。その後、市内の配水池に送られ、配水管を通じて皆さんのお家などに届くのです（水源から家庭までの水の流れは次ページ参照）。



皆さんは普段使っている水について、どこが水源でどのようにして蛇口まで届いているかご存知ですか。本市の水道は、1上水道、16簡易水道、2飲料水供給施設があります（下記図参照）。

水源は、上水道の計画1日最大供給量9,800トンのうち、6,500トンを志佐川から、また2,500トンを竜尾川から取水し、残りを地下水から取水しています。簡易水道・飲料水供給施設は、それぞれの給水量に見合った水量を表流水や地下水、湧き水などから取水しています。



【水道の種類】

- 上水道 || 上水道事業 ↓ 給水人口5,001人以上
- 簡易水道 || 簡易水道事業 ↓ 給水人口101～5,000人
- 飲供 || 飲料水供給施設 ↓ 給水人口50～100人

